

丘珠空港 ニュース

第30号 令和6年(2024年)3月22日

発行：札幌市まちづくり政策局
空港活用推進室

電話 011-211-2357

メール okadamakuko@city.sapporo.jp

トキエア 丘珠＝新潟線が新規就航

新潟空港(新潟市)を拠点とする地域航空会社のトキエアが1月31日から新たに丘珠＝新潟線を開設しました。

丘珠＝新潟線は当面の間、金～月曜の週4日、1日2往復(4便)運航します。この就航により、丘珠空港の道外路線は三沢、松本、静岡、名古屋(小牧)、秋田に続いて6路線目、道内路線を合わせると全12路線となり、ますます利便性が高まっています。ビジネス、ご旅行等、丘珠空港をぜひご利用ください!



丘珠空港にお越しの際は公共交通機関のご利用を



案内看板



サイン

丘珠空港駐車場の駐車台数には限りがありますので、丘珠空港にお越しの際は、可能な限り公共交通機関のご利用にご協力ください。なお、地下鉄栄町駅からのバス利用促進のため、以下の取組を実施しております。

○丘珠空港行きバスのりばへの案内表示等をリニューアル

栄町駅改札前の「栄町駅交通広場への案内看板」をリニューアルしたほか、経路途中にある標識の更新、交通広場壁面への案内サインの設置も行いました(左写真)。

○バスアクセスに関するリーフレットを作成

栄町駅から丘珠空港方面に向かう3系統のバスの時刻表をまとめて記載したリーフレットを作成し、ホームページで公開しています。(リーフレットは大通駅、さっぽろ駅、栄町駅に配架)



リーフレット

リーフレット
はこちらから

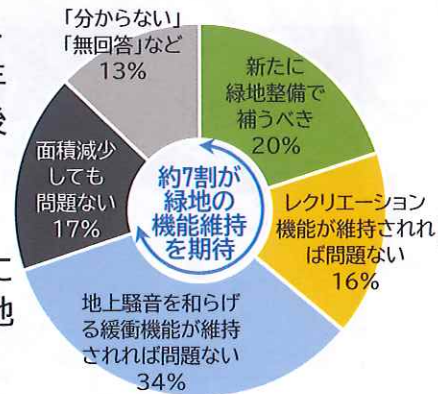


地域アンケート結果について

丘珠空港周辺にお住まいの方々を対象に、空港や緑地に関するアンケート調査を行いましたので、ご意見の一部を紹介します(実施時期：令和5年8～9月、配布数：1,500通、回答数：474通)。いただいたご意見は、今後の空港整備や周辺の賑わい創出策の検討に活用させていただきます。

丘珠空港緑地について

今後、滑走路延伸等の空港整備が行われる場合、緑地の一部が空港用地に変更となることが想定されますが、騒音の緩衝・レクリエーションなど緑地の機能維持を約7割の方が望んでいる結果になりました(右グラフ)。



ターミナルビルや空港周辺にほしい機能

商業機能の充実やアクセス性の向上等を求める意見が多く寄せられました(下表)。

ターミナルビル	空港周辺
1 飲食店の充実(43%)	商業機能(41%)
2 公共交通の充実(38%)	緑地の設備・機能の充実(38%)
3 物販店の充実(31%)	駐車場の拡充(31%)

自由意見

新規路線就航への要望や、今後の空港整備に期待する意見が寄せられました(下表)。

寄せられた自由意見の傾向
1 新規路線就航の要望(羽田・関西等)(27%)
2 空港整備への期待(15%)
3 航空機騒音に関すること(12%)※

※数字は選んだ回答者の割合。複数選択可のため合計は100%にならない。

※12%のうち、「騒音の増加を懸念」が約2/3、「騒音は気にならない」が約1/3

詳しい結果
はこちらから



第2回丘珠空港周辺地域連絡協議会を開催しました

丘珠空港の機能強化や環境への配慮、空港周辺の賑わい創出等について、周辺地域と札幌市が一堂に会して意見交換を行う「丘珠空港周辺地域連絡協議会」の第2回会議を、1月31日に開催しました。

○議題1:アンケート結果等に関する情報共有

前ページでご紹介した地域アンケート結果のほか、昨年10月に実施した地域ワークショップの結果等について情報共有しました。

○議題2:(仮称)丘珠空港周辺地域まちづくり構想について

将来的な空港機能の強化と、交流人口の増加を想定して、丘珠空港周辺地域が目指すべきまちづくりの方向性を関係者間で共有し、具体的取組につなげていくことを目的に、まちづくりの将来構想について意見交換を行いました。

アンケート結果等を踏まえ札幌市が作成したまちづくり構想の骨子に対し、ご参加いただいた連合町内会関係者からは、「空港へのアクセス改善が重要」、「羽田や関西等、都市圏空港への新規就航に期待」、「騒音への配慮や安全運航の徹底を」といったご意見をいただきました。

まちづくり構想の骨子や意見の概要等、会議の詳細については、市のホームページ(右記コード)からご覧ください。

連絡協議会の様子



会議の詳細
はこちらから



令和5年度航空機騒音の調査結果

航空機騒音の調査については、例年民間航空機の定期便の運航が多い時期に実施しており、令和5年度は10月に、令和4年度と同様に右図の10箇所で行いました。

その結果、今回も全地点において騒音が環境基準の範囲内であることを確認しました。今後も継続して調査を実施していきます。

各地点の測定値は、下表をご確認ください。

また、これまで毎年行ってきた夏期調査に加え、冬期にも調査を行いました。結果はとりまとめ次第ニュースレターなどでお知らせします。

騒音調査位置図



騒音調査結果

地域 類型	該当地域 丘珠空港を中心とした 半径約5kmの地域	環境基準値 (Lden)	測定結果		
			測定地点	測定値 (Lden) R5. 10. 25~31	参考 最大値(LA,max)
I	専ら住居の用に供される地域 ● 第一種低層住居専用地域 ● 第一種中高層住居専用地域 ● 第二種低層住居専用地域 ● 第二種中高層住居専用地域	57dB以下	太平小学校	50dB	84dB
			栄南小学校	50dB	75dB
			丘珠公園	53dB	86dB
			伏古せきれい公園	52dB	84dB
			拓北公園	40dB	76dB
II	I以外の地域であって通常の 生活を保全する必要がある地域 ● 類型I及び 除外地域以外の地域	62dB以下	百合が原公園	56dB	88dB
			モエレ沼公園	44dB	81dB
			丘珠ひばり公園	48dB	92dB
			上篠路ひよっこ公園	49dB	83dB
除外地域：空港敷地及び工業専用地域		無し	丘珠空港ビル屋上	81dB	100dB

※Lden : 時間帯補正等価騒音レベルのことです。ある時間範囲について、変動する騒音レベルのエネルギー量の総和を評価した数値であり、環境基準はこの値を指標としています。

※LA,max : 最大騒音レベル(ピークレベル)のことです。航空機が通過した時に発生した「騒音レベルの最大値」を示しています。